

鍛造部品の軽量化・高精度化に対応した

サーボプレスによる冷間鍛造技術と金型高精度・長寿命化技術

日時
2018年 11月22日 (木)
10:30 ~ 16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)

講師

株式会社ヤマナカゴーキン ソリューション部 部長 廣田智之氏
豊橋技術科学大学 機械工学系 准教授 博士(工学) 安部洋平氏
首都大学東京 システムデザイン研究科 助教 博士(工学) 清水徹英氏

受講料

1名 45,000円+税
2名以上1名 42,000円+税

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

- ・最近の冷間鍛造部品の開発事例と金型寿命対策に関するご紹介
- 1. 複動サーボプレスを活用した冷間鍛造部品の開発事例
- 2. 冷間鍛造金型の金型設計のポイント
- 3. 冷間鍛造金型の寿命対策のポイント
- 4. 鍛造工程のモニタリング技術
- 5. CAEを活用した最適形状設計技術

株式会社ヤマナカゴーキン 廣田智之氏 (10:30 ~ 12:30)
講師より：冷間鍛造部品の開発や、新しい工程設計、金型長寿命化、さらにこれら開発に必要な不可欠なCAE技術の活用方法について紹介します。また、近年注目されている Industrie4.0 やIoTといった「新しいものづくりの考え方」を取り入れた、鍛造工程のモニタリング技術についても紹介します。

- ・しごき加工と押し出し加工における潤滑剤ポケットを有するサーメットダイと
- 1. しごき加工におけるサーメットダイの効果
- 2. しごき加工における潤滑剤ポケットを有するサーメットダイの効果
- 3. しごき加工における粗さを増加させた容器の効果
- 4. 押し出し加工におけるサーボプレスを用いた振動モーションの効果
- 5. 押し出し加工における潤滑剤ポケットを有するダイの効果

豊橋技術科学大学 安部洋平氏 (13:30 ~ 15:00)
講師より：ステンレス鋼容器のしごき加工における焼付き限界に及ぼすサーメットダイ、潤滑剤ポケットを有するダイ、粗さを増加させた容器の効果について解説します。また、押し出し加工におけるサーボプレスを用いた振動モーション、潤滑剤ポケットを有するダイの効果について説明します。

- ・ドライプレス加工実現に向けた金型表面テクスチャリング
- 1. ドライ加工のトライボロジー
- 2. 無潤滑摺動下のテクスチャ表面の機能
- 3. テクスチャ構造を有するDLC薄膜の形成
- 4. プレス金型への表面テクスチャリング

首都大学東京 清水徹英氏 (15:00 ~ 16:30)
講師より：最初に、精密微細プレス加工における無潤滑下のトライボロジー特性に関する研究成果を交えながら、ドライプレス加工特有の接触条件におけるトライボロジー特性について解説します。次に、無潤滑下の金型表面幾何構造設計の基本コンセプトとして、摩耗粉数の接触面捕捉量に関する寸法効果理論について説明します。最後に、その効果に関する検証事例としてテクスチャ構造を有するDLC膜のトライボロジー特性とその金型への適用に関する研究成果を紹介いたします。

Solution and Consulting / 質疑応答

お申込・お問合せは

主催 **ISS 産業科学システムズ**
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 サーボプレスによる冷間鍛造技術と金型高精度・長寿命化技術

セミナーコード

1101-181122

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/11/22 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
				-
窓口部署			お支払予定	当日持参 銀行振り込み

この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他